セメントゼロの
オーガニック地盤保証 BIOS（ビオス）

BIOSCOPE プレ地盤診断レポート

一般社団法人 住宅不動産資産価値保全保証協会

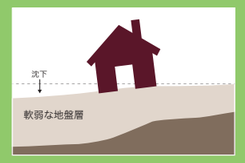
2015年 03月 11日

● 調査対象地

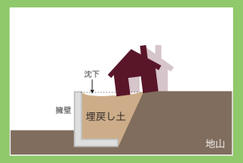
大阪府茨木市真砂２丁目１４１０ビル

沈下修正工事費用はどのくらい？

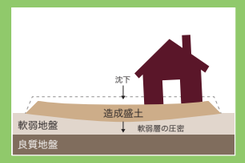
不同沈下？聞きなれない言葉ですが床が平らではなくなったり、壁にひびが入ったり、窓や引き戸が開きにくくなったりしたら、原因として不同沈下が考えられます。その修正費用はなんと平均800万以上！！建物には保険がつくのはご存じでも、地盤にも保証がつけられることをご存じの方はあまり多く無いようです。万が一、地盤に起因する不具合が起こった場合に、保証機関が責任を持って地盤・建物の原状回復をお約束するという安心の仕組みです。大切なマイホームを支える「オーガニック地盤保証BIOS」確かな品質の地盤調査・地盤改良だからこそ業界最長30年の保証を実現しました！お見せできるのは見えない安心です。



不均質で軟弱な地盤



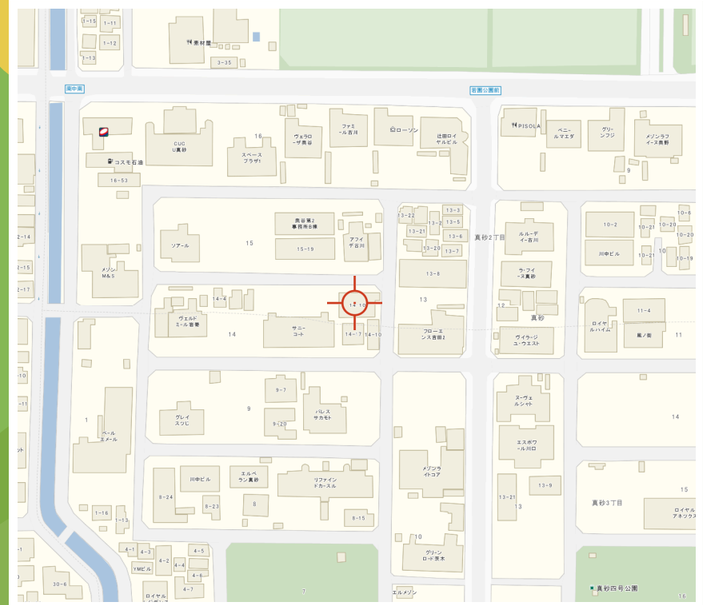
擁壁の埋戻し部に建物がかかる場合



新規盛土荷重により沈下する地盤

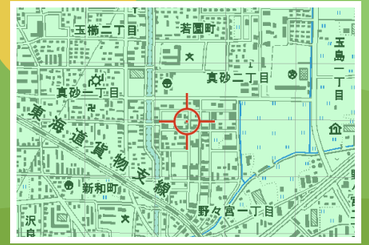
土地の分析　どんな土地なんだろう？

案内図



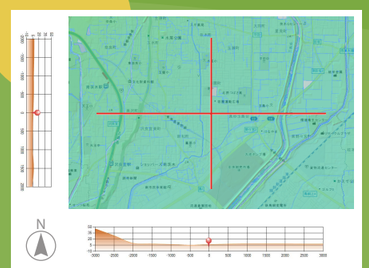
出典：NTT 空間情報「GEOSPACE（電子地図）」
Copyright©NTT 空間情報 All Rights Reserved.

土地の条件区分



出典：国土地理院「土地条件図 数値地図 25000」
または j-shis 表層地盤

土地の高低差



国土地理院「電子国土 色別標高図」

土地の歴史　昔はどんな土地だったのかな？

過去（大正～昭和初期）

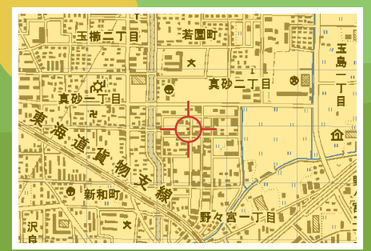
出典：国土地理院「旧版地形図」
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の５万分１地形図を複製したものである。
（承認番号　平 26 情複、第 762 号）

現在（2007 年以降）

出典：NTT 空間情報「GEOSPACE（航空写真）」
Copyright©NTT 空間情報 All Rights Reserved.

土地のリスク

液状化診断



出典：応用リソースマネージメント（株）「簡易液状化マップ」
国土地理院「土地条件図 数値地図 25000」

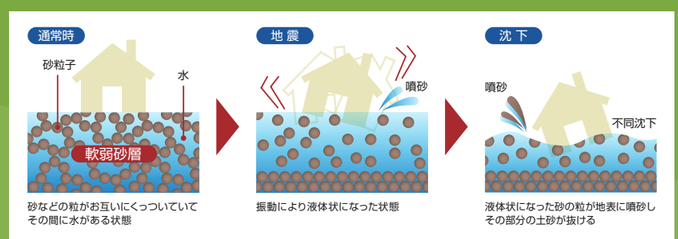
非常に高い　高い
低い　極めて低い

液状化の可能性は

高い

液状化はなぜ起きるの？

液状化とは、地下水位以下のゆるい砂地盤に大きな振動が加わった場合に、砂粒子が液体のようになってしまう現象ですが、これはなぜ起こるのでしょう？ゆるい砂地盤が水で満たされている場合、地震などでこの砂地盤を激しく揺すると、緩い砂が密になるので水の逃げ場がなくなります。激しく揺するごとに砂は締まるので、水は砂粒子と砂粒子の間に押しつぶされます。このとき、砂粒子内で水圧がグングン上昇します。この水圧が土の重さよりも大きくなると、砂粒子間の結合が壊れて砂地盤が液体のようになり地表面に噴き出し、地盤を支える力が無くなって、建物が沈下したりします。発生場所は砂地盤や埋立地、旧河川跡や池沼跡や水田跡なども発生しやすい地質である事が分かってきています。



砂などの粒がお互いにくっついていてその間に水がある状態
振動により液体状になった状態
液体状になった砂の粒が地表に噴砂しその部分の土砂が抜ける

プレ地盤診断結果　診断した結果を確認してね

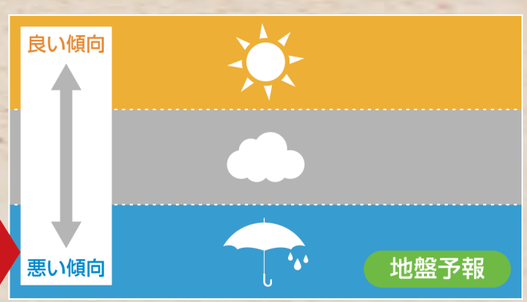
土地の条件区分	後背湿地
土地の利用区分	商業・業務用地
標　高	6.50 m

『地盤予報』の結果、悪い傾向となった場合・・・

環境保全型地盤改良工法の一つ
『砕石パイル工法』を推奨いたします。

ロケーションによる
地盤予報は・・・

悪い傾向 です



■当協会は、利用者が本サービスを利用したことにより発生した、利用者の損害及び利用者が第三者に与えた損害について、その損害が 直接的又は間接的かを問わず、一切の責任を負いません。　■本サービスは予告なく運用の変更、中断することがあります。なお、このことによる利用者の損害については、一切の責任を負いません。

詳しくは TEL：072-646-7025、FAX：072-646-7026 へお問い合わせください